

エイアイジー・スター生命の特定保険契約のご案内

この「エイアイジー・スター生命の特定保険契約のご案内」は Corporate Profile 2007 (AIG スター生命の現況)とあわせてご覧いただく資料です。
当社では、以下の保険商品が金融商品取引法制が準用される「特定保険契約」に該当いたしますので、必ずご確認ください。

■ 特定保険契約一覧とその費用・損失が生じることとなるおそれがある場合など

特定保険契約の名称	ご契約者または受取人にご負担いただく費用	市場・為替の変動により損失が生じることとなるおそれがある場合	記載ページ
<p>無配当積立利率変動型生涯保障保険</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルライフ ・ユニバーサルライフ ロングステージ 	<p>【無配当積立利率変動型生涯保障保険】</p> <p>■ 第1 保険期間中(保険料払込期間中)にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○積立利率を設定する際には、運用実績利回りから0.3%が差し引かれます。 ※積立利率は1.5%が最低保証されます。 ○積立金を計算する際には、積立利率から0.5～1.5%が差し引かれます。 ※積立金を計算する際には、積立利率がそのまま適用されるわけではありません。 <p>■ 第1 保険期間中のご解約時にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○積立金から解約控除(控除率:1.0～2.0%)を行い、さらに契約時から7年以内の場合は市場価格調整(MVA)(市場金利、経過年数などによります)を行った後の金額をお支払いします。 ※所定の範囲内で一部解約した場合、解約控除はかかりません。 	<p>■ 市場リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○無配当積立利率変動型生涯保障保険は、ご契約を途中で解約されると、解約控除のほかにも市場金利の動向に応じた市場価格調整(MVA)が行われる場合があります。解約返戻金が払込保険料総額を下回る場合があります。 	<p>7、13、29</p>
<p>無配当積立利率変動型養老保険(米国通貨建)(市場価格調整解約返戻金型)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満期でドル ・米国ドル建養老保険 	<p>■ 保険期間中にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保険料および積立金の一部は生命保険の運営に必要な経費へ充てられます。 ※保険料総額が積立金として運用されるわけではありません。 ※これらの費用については、算出方法を一律に記載することができません。 ○積立利率を設定する際には、運用実績利回りから0.4%が差し引かれます。 ※積立利率は2.5%が最低保証されます。 <p>■ 外貨の取扱いに必要となる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○為替手数料(2007年8月現在。この為替手数料は将来見直される場合があります。) □円換算入金特約を付加する場合: 米国ドル建の保険料 1 米国ドル当り 1 円 □保険料クレジットカード払特約を付加する場合: クレジットカード会社が定める為替手数料 □円換算支払特約を付加する場合: 米国ドル建の保険金など 1 米国ドル当り 60 銭 <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> □米国ドル建の保険料などを送金していただく場合: 金融機関が定める送金手数料 □円換算入金特約を付加する場合で保険料の不足額を送金していただく場合: 金融機関が定める送金手数料 □保険金などを米国ドルでお受取になる場合: 外貨取扱手数料(リフティングチャージ) <p>■ ご解約時にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○積立金から解約控除(保険料払込期間、経過年数などによります)を行い、さらに契約時から7年以内の場合は、市場価格調整(MVA)(市場金利、経過年数などによります)を行った後の金額をお支払いします。 	<p>■ 市場リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご契約を途中で解約されると、解約控除のほかにも市場金利の動向に応じた市場価格調整(MVA)が行われる場合があります。解約返戻金が払込保険料総額を下回る場合があります。 <p>■ 為替リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外貨建の契約を円貨でご入金またはお受取の場合は為替リスクがあります。従いまして、保険金等の支払時における為替相場により円貨に換算した保険金等の額が、保険契約締結時における為替相場により円貨に換算した保険金等の額を下回る場合や、為替相場の変動により、お受取額が払込保険料総額を下回る場合があります。 	<p>16、29</p>

特定保険契約の名称	ご契約者または受取人にご負担いただく費用	市場・為替の変動により損失が生ずることとなるおそれがある場合	記載ページ
<p>無配当積立利率変動型終身保険(米ドル建)</p>	<p>■保険期間中にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保険料の一部は生命保険の運営に必要な経費へ充てられます。 ※保険料全額が積立金として運用されるわけではありません。 ※これらの費用については、算出方法を一律で記載することができません。 ○積立利率を設定する際には、指標金利の平均値から0.6%が差引かれます。 ※積立利率は2.75%が最低保証されます。 <p>■外貨の取扱いに必要となる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○為替手数料(2007年8月現在。この為替手数料は将来見直される場合があります。) □円換算入金特約を付加する場合: 米国ドル建の保険料 1 米国ドル当り1 円 □円換算支払特約を付加する場合: 米国ドル建の保険金など 1 米国ドル当り60 銭 ○その他 □米国ドル建の保険料を送金していただく場合: 金融機関が定める送金手数料 □円換算入金特約を付加する場合で保険料の不足額を送金していただく場合: 金融機関が定める送金手数料 □保険金などを米国ドルでお受取になる場合: 外貨取扱手数料(リフティングチャージ) <p>■ご解約時にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○積立金から解約控除(経過年数などによります)を行い、さらに保険期間にわたり、市場価格調整(MVA)(市場金利などによります)を行った後の金額をお支払いします。 	<p>■市場リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご契約を途中で解約されると、解約控除のほかにご市場金利の動向に応じた市場価格調整(MVA)が行われる場合があります。解約返戻金が払込保険料総額を下回る場合があります。 <p>■為替リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外貨建の契約を円貨でご入金またはお受取の場合は為替リスクがあります。従いまして、保険金等の支払時における為替相場により円貨に換算した保険金等の額が、保険契約締結時における為替相場より円貨に換算した保険金等の額を下回る場合や、為替相場の変動により、お受取額が払込保険料総額を下回る場合があります。 	<p>6、15、29、32</p>
<p>無配当積立利率変動型年金保険(米国通貨建)</p>	<p>■年金開始までの期間にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年金開始までの期間にかかる費用(ただし、繰延べを行った場合、繰延べ期間中を除く)として、積立利率算出のための運用実績利回りから資産運用のための運用費率、積立利率を最低保証するための保証費率、および予定事業費率(積立金残高が10,000 米国ドル未満の場合、合計2.9%、10,000 米国ドル以上の場合、合計2.0%)が差引かれます。 <p>■年金支払期間中の費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年金支払開始以後、年1回、費用(年金額の1.0%)が差引かれます。 <p>■外貨の取扱いに必要となる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○為替手数料(2007年8月現在。この為替手数料は将来見直される場合があります。) □円換算入金特約を付加する場合: 米国ドル建の保険料 1 米国ドル当り1 円 □保険料クレジットカード払特約を付加する場合: クレジットカード会社が定める為替手数料 □円換算支払特約等を付加する場合: 米国ドル建の保険金など 1 米国ドル当り60 銭 ○その他 □米国ドル建の保険料を送金していただく場合: 金融機関が定める送金手数料 □円換算入金特約を付加する場合で保険料の不足額を送金していただく場合: 金融機関が定める送金手数料 □年金・死亡給付金などを米国ドルでお受取になる場合: 外貨取扱手数料(リフティングチャージ) <p>■ご解約時にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○解約時に積立金から解約控除(経過年数と積立金残高に応じて解約控除率は0.75%~28.55%)、市場価格調整による控除が行われます。 	<p>■市場リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご契約を途中で解約されると、解約控除のほかにご市場金利(10 年米国債の平均利回りの月単位の平均)動向により市場価格調整が行われます。この市場価格調整により、契約時から解約返戻金の計算日までの平均市場金利が解約時に適用される市場金利に0.1%を加えた水準よりも低いときは、解約返戻金は減少するため解約返戻金がお払込保険料を下回る場合があります。 <p>■為替リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外貨建の契約を円貨でご入金またはお受取の場合は為替リスクがあります。従いまして、年金・死亡給付金等の支払時における為替相場により円貨に換算した年金・死亡給付金等の額が、保険契約締結時における為替相場により円貨に換算した年金・死亡給付金等の額を下回る場合や、為替相場の変動により、お受取額が払込保険料総額を下回る場合があります。 	<p>16、18、29</p>

特定保険契約の名称	ご契約者または受取人にご負担いただく費用	市場・為替の変動により損失が生ずることとなるおそれがある場合	記載ページ
<p>無配当積立利率変動型一時払年金保険(05) (米ドル建・ユーロ建・豪ドル建・円建)</p>	<p>■ご契約時にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご契約時に一時払保険料から保険契約の締結に必要な費用(据置期間に応じて3.0%~6.5%)が差し引かれます。 <p>■据置期間中にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指標金利の平均値に通貨により最大0.5%を増減させた率から、死亡保障に備えるための死亡保障費率、保険契約の締結・維持に必要な費用としてそれぞれ新契約費率、維持費率および積立利率を最低保証するための保証費率が差し引かれます(合計0.6%)。積立利率はこの費用が差し引かれた後の率となります。 <p>■据置期間の延長時にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○据置期間の延長時に、延長前の積立金額から据置期間の延長に必要な費用(延長する据置期間に応じて2.0%~4.5%)が差し引かれます。 <p>■年金支払期間中の費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年金支払開始以後、年1回、費用(年金額の1.0%)が差し引かれます。 <p>■自動引出特約にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特約を付加する場合、積立利率から年0.09%の費用率が差し引かれます。 <p>■外貨の取扱いに必要となる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○為替手数料(2007年8月現在。この為替手数料は将来見直される場合があります。) <ul style="list-style-type: none"> □円換算入金特約・円換算支払特約等を付加する場合:外貨建の保険料 1米ドル当り60銭・1ユーロ当り90銭・1英ポンド当り2円40銭・1豪ドル当り1円20銭 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> □外貨建の保険料を送金していただく場合:金融機関が定める送金手数料 □円建の保険料や円換算入金特約を付加して保険料の不足額を送金していただく場合:金融機関が定める送金手数料 □年金・死亡給付金等を外貨でお受取になる場合:外貨取扱手数料(リフティングチャージ) <p>■ご解約時にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○解約時に積立金から解約割当率(据置期間に応じて0.75%~1.75%)、市場価格調整率(経過期間や市場金利動向により±20%の範囲内)により算出した額が差し引かれます。 	<p>■市場リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ご契約を途中で解約されると、解約割当率のほか指標金利(金利スワップレートまたは国債レート)から計算される積立利率により市場価格調整が行われず。この市場価格調整は、適用される積立利率が「解約日または減額日に計算される積立利率+0.3%」より低いときは解約返戻金が減少するため、解約返戻金が一時的に保険料を下回る場合があります。 <p>■為替リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外貨建の契約を円貨でご入金またはお受取の場合は為替リスクがあります。従いまして、年金・死亡給付金等の支払時における為替相場により円貨に換算した年金・死亡給付金等の額が、保険契約締結時における為替相場により円貨に換算した年金・死亡給付金等の額を下回る場合や、為替相場の変動により、お受取額が払込保険料総額を下回る場合があります。 	<p>6、7、15、18、29</p>

特定保険契約の名称	ご契約者または受取人にご負担いただく費用	市場・為替の変動により損失が生ずることとなるおそれがある場合	記載ページ																														
<p>・ファイブ ストーリーズ プラス</p> <p>無償に当積立利率変動型一時払年金保険 (05) (米ドル建・ユーロ建・英ポンド建・豪ドル建・円建)</p>	<p>ご契約に際してお客様にご負担いただく費用およびリスク等について</p> <p>■ご契約時にかかる費用 ご契約時、一時払保険料から保険契約の締結に必要な費用(下記の費用率で計算された金額)が差し引かれます。</p> <table border="1" data-bbox="479 248 1221 305"> <thead> <tr> <th>据置期間</th> <th>3年</th> <th>5年</th> <th>7年</th> <th>10年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用率</td> <td>3.0%</td> <td>4.0%</td> <td>5.0%</td> <td>6.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■据置期間中にかかる費用 指標金利の平均値ご通貨ごより最大0.5%を増減させた率から、死亡保障ご備えるための死亡保障費率、保険契約の締結・維持ごに必要な費用としてそれぞれ新契約費率、維持費率および積立利率を最低保証するための保証費率が差し引かれます(合計0.6%)。積立利率ごこの費用が差し引かれます。(合計0.6%)積立利率ごはこの費用が差し引かれた後の率となります。</p> <p>■据置期間の延長時にかかる費用 据置期間の延長時ご、延長前の積立金額ごから据置期間の延長ごに必要な費用(下記の費用率で計算された金額)が差し引かれます。</p> <table border="1" data-bbox="479 518 1221 576"> <thead> <tr> <th>据置期間</th> <th>3年</th> <th>5年</th> <th>7年</th> <th>10年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>費用率</td> <td>2.0%</td> <td>3.0%</td> <td>4.0%</td> <td>4.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>■年金支払期間中の費用 年金支払開始ご以後、年1回、費用(年金額の1.0%)が差し引かれます。 なお、設計書ご記載の年金額は、上記費用を反映した後の金額となります。</p> <p>■自動引出特約にかかる費用 特約を付加する場合、積立利率ごから年0.09%の費用率が差し引かれます。</p> <p>■外貨の取扱いご必要となる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外貨建の保険料を円貨ごでご用意される場合や、外貨建の年金・死亡給付金等を円貨ごでお受取りになる場合には為替手数料ががかかります。 ○「円換算入金特約」、「円換算支払特約」等を付加して外貨を円貨ごに換算する際は、手数料として、<u>1USドル当り60銭・1ユーロ当り90銭・1英ポンド当り2円40銭・1豪ドル当り1円20銭</u>がかかります。 (平成19年8月現在。この手数料は将来見直される場合があります。) ○外貨ごで保険料をお振込みいただく場合の送金手数料や外貨ごで年金・死亡給付金等をお受取りになる場合の外貨取扱手数料(リフティングチャージ)ごはご契約者または受取人ごのご負担となります。 ○なお、円建の保険料または「円換算入金特約」を付加して外貨建の保険料を円貨ごに換算した金額ごでお振込みいただく際ごでも、正しい金額ごでお振込みがなされず、不足額をお振込みいただく場合は、ご契約者ごに送金手数料をご負担いただきます。 <p>■解約時にかかる費用 解約時ご積立金額ごから下記の解約控除率、市場価格調整率(経過期間ごや市場金利動向ごより±20%の範囲内)ごにより算出した額ごが差し引かれます。</p> <table border="1" data-bbox="479 1081 1221 1138"> <thead> <tr> <th>据置期間</th> <th>3年</th> <th>5年</th> <th>7年</th> <th>10年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>解約控除率</td> <td></td> <td>0.75%</td> <td></td> <td>1.75%</td> </tr> </tbody> </table>	据置期間	3年	5年	7年	10年	費用率	3.0%	4.0%	5.0%	6.5%	据置期間	3年	5年	7年	10年	費用率	2.0%	3.0%	4.0%	4.5%	据置期間	3年	5年	7年	10年	解約控除率		0.75%		1.75%	<p>お受取額ごが一時払保険料を下回る(損失が生ずることとなるおそれがある)場合ごについて</p> <p>当年年金保額ごご契約時(積立利率の更改時)ごに定められる積立利率を積立金ごに付利、その積立金を原資として年金をお支払いする年金保険です。なお、「自動引出特約」を付加することで、据置期間中ごであっても一定金額ごを定期的ごにお支払いすることもできます。</p> <p>以下の場合ごには、お受取額等ごが一時払保険料相当額ごを下回る場合ごがありますので、ご確認ください。</p> <p>■解約返戻金ごについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○当年年金保額ご、ご契約を途中で解約されると、解約控除のほかに指標金利(金利スワップレートまたは国債レート)ごから計算される積立利率ごより市場価格調整が行われます。この市場価格調整ごは、適用される積立利率ごが「解約日または減額日に計算される積立利率+0.3%」より低いときは解約返戻金が減少するため、解約返戻金ごが一時払保険料を下回る場合があります。 <p>■為替リスクごについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外貨建のご契約を円貨ごでご入金またはお受取りの場合は為替リスクごがあります。また、外国ご為替相場ご変動がない場合ごでも、適用される為替レートの差(外貨ごを購入する際ごに使用するレート—外貨を売却する際ごに使用するレート)だけご負担が生じます。為替リスクごはご契約者または受取人ごに帰属しますので、ご注意ください。 	<p>6, 18, 29</p>
据置期間	3年	5年	7年	10年																													
費用率	3.0%	4.0%	5.0%	6.5%																													
据置期間	3年	5年	7年	10年																													
費用率	2.0%	3.0%	4.0%	4.5%																													
据置期間	3年	5年	7年	10年																													
解約控除率		0.75%		1.75%																													

特定保険契約の名称	ご契約者または受取人にご負担いただく費用	市場・為替の変動により損失が生ずることとなるおそれがある場合	記載ページ
変額個人年金保険(2004) ・北斗七星II (アリコジャパン社商品)	<p>■年金開始までの期間にかかる費用</p> <p>○積立金から年1.50%の保険関係費用、特別勘定ごとに定められた0.042%~1.4385%(税込)の運用関係費用がかかります。更に被保険者が75歳となった以降、災害死亡を保障するための保険料および死亡給付金額、災害死亡給付金額の最低保証に必要な追加純保険料として、積立金から年0.36%(被保険者年齢75~84歳)、年0.69%(被保険者年齢85~89歳)がかかります。</p> <p>また、減額時解約控除一部免除特約を付加された場合はその特約保険料としてそれぞれ契約時の一時払い保険料に対して年0.09%、年金額最低保証特約を付加された場合には積立金に対して年0.70%(据置期間10年)または年0.50%(据置期間15年)の特約保険料がかかります。1保険年度につき16回目以降の積立金の移転に際しては、1回につき2,500円の積立金移転費用がかかります。</p> <p>■年金支払期間中の費用</p> <p>○年金支払開始以後、年金支払時に、費用(年金額の1.0%)が差し引かれます。</p> <p>■ご解約時にかかる費用</p> <p>○解約時に積立金から、一時払い保険料に対し解約控除率(経過年数に応じて0.8%~8.0%)を乗じた解約控除が差し引かれます。</p>	<p>■市場リスク</p> <p>○当商品ではお客様からお預かりした保険料を積立金として、ご指定いただいた特別勘定に投入します。特別勘定に投入された積立金は投資信託を通じ、各特別勘定の運用方針に沿って株式や債券などに投資を行います。従って、投資の対象となる株式市場や債券市場などが下落した場合には、積立金も下落します。また、外国株式や外国債券など外貨建の資産を投資対象としているものについては、為替変動の影響を受けます。その為、運用実績によっては解約返戻金等のお受取り金額が元本を下回ります。また、解約返戻金、年金額、年金原資額に最低保証はありません。(各特別勘定が有する主な投資リスク、および運用に際しての指標(ベンチマーク)につきましては、特別勘定の主な投資対象をご参照ください。)</p>	16

特別勘定の主な投資対象

特別勘定の種類	運用関係費用	主な投資対象	主な投資リスク	投資対象のベンチマーク
短期金融市場型	年0.042%(税込)	円建の短期公社債や短期金融商品に直接投資します。	価格変動リスク	-
世界債券型(円ヘッジ有)	年1.2285%(税込)	「VA グローバル ボンド(円ヘッジ有)ファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク	シティグループ世界国債インデックス(円ヘッジ・円ベース)
世界債券型(円ヘッジ無)	年1.2285%(税込)	「VA グローバル ボンド ファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク	シティグループ世界国債インデックス(円ベース)
日本株式型(大型A)	年1.4385%(税込)	「VA ジャパン ラージキャップ エクイティ ファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク	東証株価指数(TOPIX/配当込み)
日本株式型(小型株)	年1.4385%(税込)	「VA ジャパン スモールカンパニーズ ファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク	ラッセル/野村 中小型株インデックス(配当込み)
世界株式型	年1.4385%(税込)	「VA グローバル エクイティ ファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク 為替変動リスク	MSCIワールドインデックス(配当込み・円ベース)
米国REIT型	年1.2075%(税込)	「VA US リート(円ヘッジ有)ファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク	MSCI米国REITインデックス(配当込み・円ヘッジ換算)

特別勘定の種類	運用関係費用	主な投資対象	主な投資リスク	投資対象のベンチマーク
コモディティ型	年 0.84% (税込)	「VA コモディティファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク 為替変動リスク	DJ-AIG コモディティ・インデックス(円換算)
コンポジション 25	年 1.2687%程度(税込)	基本配分比率に基づき下記投資信託に投資します。 <ul style="list-style-type: none"> 「VA グローバル ボンド(円ヘッジ有)ファンド(適格機関投資家向け)」 「VA グローバル ボンド ファンド(適格機関投資家向け)」 「VA ジャパン ラージキャップ エクイティ ファンド(適格機関投資家向け)」 「VA ジャパン スモールカンパニーズ ファンド(適格機関投資家向け)」 「VA グローバル エクイティ ファンド(適格機関投資家向け)」 	価格変動リスク 為替変動リスク	各投資対象のベンチマークをご参照ください。
コンポジション 50	年 1.3212%程度(税込)			
コンポジション 75	年 1.3737%程度(税込)			
コンポジション 100	年 1.4241%程度(税込)			
グローバル バランス型 30G	年 0.945% (税込)	「グローバルバランス 30G ファンド(適格機関投資家向け)」 AIG 投信投資顧問株式会社が設定・管理・運用する国内籍投資信託	価格変動リスク 為替変動リスク	基本資産配分に基づいて、下記指標を合成したインデックスをベンチマークとします。 <ul style="list-style-type: none"> 国内債券:NOMURA-BPI 総合 国内株式:東証株価指数(TOPIX/配当込み) 外国債券:シティグループ世界国債インデックス(除く日本・円ベース) 外国株式:MSCI KOKUSAI インデックス(ワールド除く日本)(配当込み・円ベース)

※運用関係費用には、上記のほか信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料等がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。これらの費用は特別勘定がその保有資産から負担するため、お客様に間接的にご負担いただき、特別勘定のユニット価格に反映されます。

なお、運用関係費用は、運用手法の変更、運用資産額の変動等により将来変更される場合があります。

※特別勘定の種類および運用関係費用は変更される場合があります。

※ご検討にあたっては、必ず各商品の「契約締結前交付書面(契約概要・注意喚起情報)」をよくお読みのうえ、ご検討ください。(2007年9月26日現在)